

Rotary
第2670地区

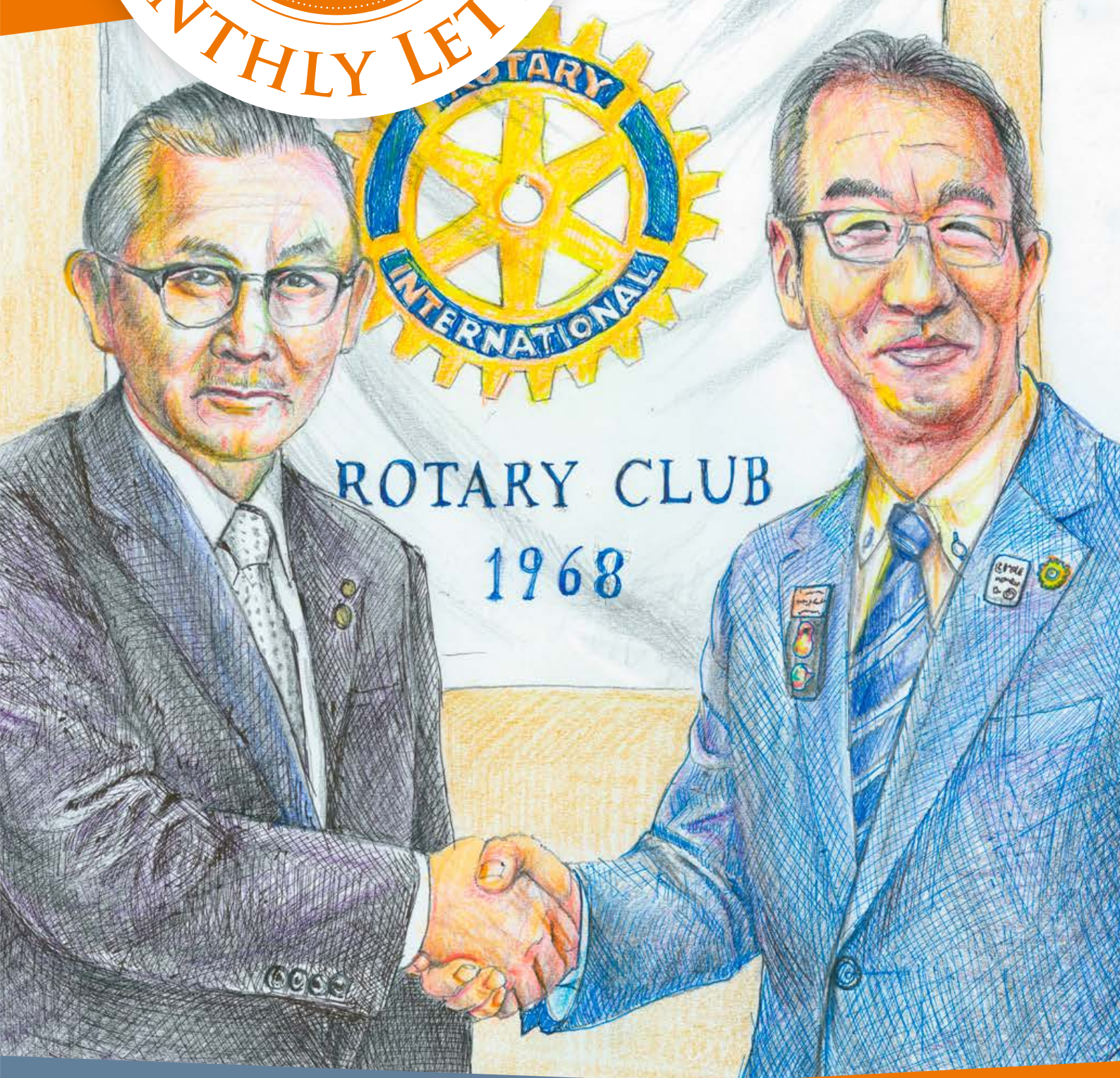


持続可能な
インパクトを
生み出そう



「ロータリーを知り、参加し楽しもう！」
～学び、実践することによりインパクトを生み出そう～

国際ロータリー 第2670地区 2026-2027年度 ガバナー 森 雄司



Rotary International District 2670

ガバナー月信 vol.5
11月号
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



今月の表紙 日本人初のRI会長
東ヶ崎潔氏に会いに行く

1967年のニース大会で正式に選出され、翌1968年メキシコ大会で、日本人で初めてRI会長に就任した東ヶ崎潔氏に会いに行くタイムトラベル。東京RC所属でRI東京大会ではホストクラブ会長として名声を上げていました。東京RC創立当初の米山梅吉氏をはじめとする先人たちの築いてきた基盤の上に実った栄誉であることに、歴史の重みと必然性を実感しました。東ヶ崎氏はアメリカサンフランシスコ生まれで、ジャパントイムズの会長までされ、1953年に創立されたICU(国際基督教大学)の初代理事をされ、ICUとRIの国際平和への願いをPARTICIPATE「参加し実行しよう」をRI会長テーマに掲げ、会員に呼びかけました。森雄司ガバナーがガバナーになり、テーマを考える上で、大いにエッセンスになったことは間違いありません。

(地区会計長：久米 正信)

Contents

ガバナーあいさつ	ガバナー 森 雄 司	3
ガバナー公式訪問報告	東かがわRC／丸亀東RC／観音寺RC／さぬきRC／東予RC／新居浜RC・新居浜南RC／伊予三島RC・川之江RC／松山北RC／松山RC／伊予RC／今治北RC・今治RC・今治南RC／西条RC／松山西RC・道後RC／新居浜RAC	5
香川県知事 表敬訪問		14
[委員会だより] 米山記念奨学委員会 高知第Ⅰ・第Ⅱ分区 米山協議会 開催報告		15
[クラブだより] 川之江RC 愛媛大学社会共創学部学生支援プロジェクト		17
米山奨学委員会だより 米山奨学生紹介 Vol.2		18
9 月度 出席報告		21
受賞者一覧		22



GOVERNOR'S MESSAGE

「ロータリーの友を知ろう！」

国際ロータリー第2670地区 森 雄 司（松山南RC）
2026-2027年度 ガバナー



7月にスタートしました公式訪問も、ほぼ徳島県内クラブを残すのみとなりました。10月26日現在で地区内77クラブ(RC72クラブ、RAC5クラブ)のうち55クラブを訪問いたしました。その際に各クラブの歴史をご紹介しますが、その資料となるのが「ロータリーの友」です。今月は「ロータリーの友」について取り上げたいと思います。

「ロータリーの友」は、日本のロータリアンを結ぶ機関誌として1953年に創刊されました。当時、日本のロータリークラブは戦後の再建を経て活動を再開したばかりであり、全国の会員同士が互いの活動や考え方を共有するための情報媒体が求められていました。その役割を担うために誕生したのが「ロータリーの友」です。創刊以来、「ロータリーの友」は全国のロータリアンをつなぐ架け橋として発展を続けてまいりました。現在では、各地のクラブ活動や奉仕プロジェクトの紹介、国際ロータリーの方針や重点事項、会員の体験談や提言など、多彩な内容が掲載されています。毎月届けられる誌面には、全国の仲間たちの活動や考え方が凝縮されており、私たちはその中から新たな学びや気づきを得ることができます。



「ロータリーの友」創刊号 1953年1月号

私は公式訪問の際に、「ロータリーを知り、参加し楽しもう！」という本年度のガバナーメッセージについてお話ししております。その「知る」ための大切な手段の一つが、「ロータリーの友」であると考えています。各クラブが取り組む奉仕活動や会員増強の工夫、青少年奉仕や国際奉仕の実践例などを知ることは、自クラブの活動を見つめ直し、新たな発想を得るきっかけとなります。また、自分たちと同じような課題に取り組む全国の仲間の存在を知ること、ロータリーへの理解は更に深まるものと思います。また「縦組み」と「横組み」という独自の構成は、「ロータリーの友」の大きな特徴です。横組みページには、RIの指定記事、ロータリーの特別月間の関連記事、特集などを、縦組みのページには、地区やクラブの活動、ロータリアン個人としての意見や経験談、職業上の知識などを掲載しています。日本のロータリーと世界のロータリー、その両方を知ることができる貴重な媒体であり、視野を広げる絶好の機会を与えてくれます。

そして公式訪問の際にご紹介しておりますように、歴史を知ることができます。「ロータリーの友」は電子化されており、友ホームページから創刊号以来の全てのバックナンバーが閲覧可能です。閲覧するためにはクラブごと

に割り当てられたID、パスワードが必要で、毎年7月に1年間有効のID、パスワードがクラブ事務局へ通知されます。そして電子版には検索機能があり、ご自身のクラブ名を入力すれば、過去の記事を閲覧することができます。ここで公式訪問の際に取り上げました興味深い記事をご紹介します。1962年7月号での観音寺RCの記事です。

伊予三島RCと毎月出席競争を行っており、負けたクラブの出席率の悪かった人がお菓子を持参して勝ったクラブへ挨拶に行くことになっている。共に地区平均率以上であった場合は除いている。



観音寺RC

伊予三島RCと毎月出席競争を行っており、負けたクラブの出席率の悪かった人がお菓子を持参して勝ったクラブへ挨拶に行くことになっている。共に地区平均率以上であった場合は除いている。

このように検索機能を使って、ご自身のクラブの過去を知ることも可能です。

「ロータリーの友」を通じてロータリーを知り、クラブの過去を知り、仲間を知り、世界を知る。その積み重ねがロータリーの魅力を深く理解することにつながります。皆さまには、ぜひ積極的に誌面を活用していただき、ロータリーをさらに楽しんでいただきたいと思います。

今後とも「ロータリーの友」へのご理解とご愛読をお願い申し上げますとともに、本年度の地区運営に対するご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。





ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026
9/14
[MON]

東かがわRC

📍 東かがわ料理店 魚源

クラブ紹介 会長 高田 千浪 幹事 津田 将志

当クラブは、現在24名で構成され、30代～80歳代まで幅広い年齢層が在籍しています。少人数ならではの強みとして、会員同士の関わりが深く、信頼関係と一体感が築かれています。また、地域とのつながりも強く、貢献活動に取り組みやすい環境にあります。

一方で高齢化が進んでおり、今後のクラブ活動には若い方が不可欠です。新規入会者の獲得と会員増強が大きな課題となっています。



随行者コメント

東かがわRCのガバナー公式訪問に随行し、例会に出席いたしました。現在24名の会員で、うち3名が女性会員とのことでした。現会長は大変明るく、会員の皆様をまとめながら力強くクラブを牽引されており、会長就任後は出席率もさらに向上したとのこと、リーダーシップの強さが感じられました。また、地域に根ざした活動を継続的に実践されており、毎年12月第1土曜日に三本松高校と共に開催している「南原ウォーク」は、今年で第13回を迎える予定とのことでした。その他にも、高齢者福祉施設での焼きそば・たこ焼きの提供や、児童養護施設での餅つき大会、クリスマス会など、地域への奉仕・慈善活動にも積極的に取り組まれていました。例会では、同じテーブルを囲んだ入会歴52年のチャーターメンバーの会員様から、クラブ創立以来の歴史や歩みについて直接お話を伺うことができ、大変貴重で有意義な時間となりました。長い歴史を大切にしながら、現在も地域に密着した奉仕活動が続いている東かがわRCの温かいクラブ風土を感じることができました。

執筆・随行：伊藤 あゆ美(松山南RC)
随行：加藤 秀章(松山南RC)



2026
9/15
[TUE]

丸亀東RC

📍 オークラホテル丸亀 12階 エメラルド

クラブ紹介 会長 中 哲生 幹事 三谷 大

当クラブは1975年10月21日に創立され、本年度で52年を迎えます。会員数は45名でうち女性会員は4名です。会員間では写真同好会、ゴルフ同好会は積極的に友好を深めています。社会奉仕では丸亀お城まつりや港湾清掃などに参加し、地域に密着した事業では剣道大会、SDGsポスター応募による青少年活動に力を入れる他活動を行っています。



随行者コメント

丸亀東RCは設立以来、地域への貢献を重ねてきた会員数42名のクラブです。諸先輩方も理解が深く、若い会員の方々も居心地の良いクラブであります。女性会員も増加しており、活発に活動されております。港湾清掃、丸亀お城まつりへの参加、SDGsポスターコンテストなど、様々な事業をされていますが、特に10回目となる丸亀東RC杯少年剣道大会は低学年の小学生が出場できる唯一の機会として地域などから非常に感謝されております。またクラブ内の同好会(茶道、山登り、将棋、ゴルフ等)も数多くあり、写真同好会においては年2回の写真展を開催しています。

今回訪問の例会場はオークラホテル丸亀12階、残念ながら曇っていましたが、両側海に囲まれた非常に開放感のある素晴らしい場所でした。その中で、中会長は会員増強および、出席率の向上を課題と捉え、解決策を模索されています。森ガバナーからの参加しやすい仕組みづくりについて熱心に耳を傾けられていました。

なお海外姉妹クラブである台北東南扶輪社が来年50周年を迎えますので、参列するとのことです。追伸：森ガバナーと岡会員が誕生日で盛り上がっておりました。執筆・随行：森 源二郎(松山西RC)
随行：寺川 洋史(松山南RC)



ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026

9/17
[THU]

観音寺RC

観音寺商工会議所 3階 大ホール

クラブ紹介 会長 高城 宗幸 幹事 合田 政文

今年度は「地域社会に打って出よう」をテーマに掲げ、「I serve」と「四つのテスト」に基づき背伸びせず、自分のできることを実行することを目指しています。地域への奉仕・対外活動を充実させ、認知度を高めて会員増強をはかることが会長方針です。会員数は現在41名で、60歳代が最も多く全体の32%を占めます。次いで50歳代が30%、70歳代が22%となっており、他のクラブ同様会員の高齢化が進んでいます。一方で30、40歳代の会員も増えつつあり、若い世代への会員増強に弾みがつくことを期待しています。また、女性会員は3名であり、女性会員の増強も今後の課題です。さらに、1989年より35年間継続してきた長期交換事業を中止しており、これに代わる奉仕事業をどのようにしていくかということも課題の一つです。



随行者コメント

9月17日、菅原ガバナー補佐、加藤地区代表幹事と共に観音寺RC『ガバナー公式訪問例会』へ伺いました。観音寺出身であるガバナーの思い出話や等々、大変和やかな雰囲気懇談会がスタートし、男女約150名で開催されている『日本学生トライアスロン大会』での苦労話や、以前三島RC様と『出席率競争』をしていた話題や、随所に気づきが芽生える大変参考になる懇談会でした。その後、例会がスタートし昼食終了時間が12時57分までと告げられ、SAAの時間管理に驚かされ、ガバナー卓話では、事前に観音寺RC様の歴史を調べ、それに基づく話題に終始され相手を知る事の大事さを思い知りました。また、昼食に新居浜付近でしか食べないと思っていた『白ジャコ』があり何故か嬉しく思いました。そして、昼食後にケータリングのスタッフの方へ観音寺RCの方より『ありがとう美味しかったよ』という言葉が聞かれ、心温まる公式訪問でした。
執筆・随行：菅 公逸(新居浜南RC)
随行：加藤 秀章(松山南RC)

2026

9/18
[FRI]

さぬきRC

トRESTA白山

クラブ紹介 会長 谷野 行範 幹事 砂川 昌幸

さぬきRCは、18名の少ない会員数ですが、クラブの活動を全員が把握し、参加しやすいように、メーリングリストやLINEグループを活用。平均年齢61.82歳で、まとまりがとてよく奉仕活動や親睦に和気あいあいと楽しく取り組んでいます。前年度にはIM開催を担当し、18名で無事に開催することが出来ました。3年前からは、財団補助金事業を活用し、津田地区の「すなはまフェスティバル」に参加しています。また「鴨部川あじさいロード」の草刈り奉仕は20年続けています。急務とされている会員増強については、目標を設定して取り組んでまいります。



随行者コメント

さぬきRC様へ森ガバナー、角友香川第Ⅰ分区分ガバナー補佐(東かがわRC)と共に伺いました。さぬきRCは、1969年設立の当時は、長尾クラブとして活動されており2002年からさぬきRCにクラブ名称の変更をされました。谷野会長より現在、17名の会員が在籍し今年度の目標は、20名を目標として会員増強の活動をしていかれるそうです。また継続する主な行事として、さぬき市造田鴨部川(通称：あじさいロード)の草刈り奉仕作業を「あじさい祭り」開催に合わせて21年ほど継続されています。その他には、3年ほど前から「津田のすなはまフェスティバル」を応援されておりイベント当日の手伝いや事前の海岸清掃にも積極的に活動・活躍されています。今回の随行を通じて感じたことは、少人数ながらも全会員の結束を高めて地域貢献をしていく姿が大変印象的な訪問となりました。例会前、例会後には全会員の皆さんから送迎していただき大変嬉しく思いました。谷野会長はじめ会員の皆さんには、大変感謝申し上げます。
随行：橋本 宗次郎(松山南RC)



ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026
9/30
[WED]

東予RC

西条商工会議所 東予支所 3階

クラブ紹介 会長 藤岡 直哉 幹事 安藤 善太

東予RCは、本年52年目を迎えます。当クラブの特徴としては、4大奉仕活動を主体に地元根付いた活動を行っております。会員数は、20名と少ないのですが、会員相互の親睦を深めて仲良く、ロータリー活動を楽しみ積極的に活動しております。本年は会員増強に特に力を入れて頑張ります。



随行者コメント

9月30日、連日の雨が嘘のように、久しぶりの晴天に恵まれる中、東予RCを訪問いたしました。藤岡会長はクラブの概要を写真付きで分かりやすくまとめておられ、自クラブをよく知っていただきたいという強い思いが伝わってきました。目標は10名の会員増強で、オープン例会の開催など新たな試みに挑戦されています。また、身近にできる青少年奉仕として社会的養護の現状を会員一同で学び、今後の青少年奉仕の在り方を検討されていました。例会はアットホームで明るく元気に始まり、会食で用意された3種類のカレーも大好評でした。

執筆・随行者：久保 仁(今治南RC)

随行者：久米 正信(松山南RC)



2026
10/5
[MON]

松山北RC

ANAクラウンプラザホテル松山

クラブ紹介 会長 河本 茂樹 幹事 山田 幸俊

当クラブは、創立48周年を迎えます。7月に1名加入し、現在33名、うち女性2名で活動しています。社会奉仕事業として松山市水源涵養林整備事業の支援、国際奉仕事業として交換留学プログラムを実施しています。家族を含めた会員間の親睦を深めるため、毎年チャリティー家族会やお花見例会を開催しています。今年度は小旅行を兼ねた移動例会を企画しています。全会員が年齢に関係なくアットホームな雰囲気の中で活動しています。この良い雰囲気の中で会員増強にも努めていきます。



随行者コメント

10月5日(月)にANAクラウンプラザホテル松山で開催された松山北RCのガバナー公式訪問例会に、今治RCの桑森会長・松山南RCの新井直前会長と共に随行してきました。

例会前に今年度愛媛第Ⅱ分区の寺田ガバナー補佐にも同席いただいて会長・幹事懇談会が開催され、現在の会員数の推移・例会出席率などの実情や、財団補助事業の実施状況、今後の会員増強・周年事業の計画について協議されました。

また例会では森ガバナーよりPPを使って、RIインカ会長のメッセージの補足説明や2670地区の事業計画だけでなく、ご自身の小中学校時代のロータリーとの出会い、松山北RCの歴史の変遷や国内友好クラブである大宮東RCとの繋がりについても講話されました。

今回他クラブ訪問例会に同行させていただいたことで、私自身が知らなかったロータリーの仕組みや歴史、他クラブの活動内容を知り得て多くの学びを得ることができました。この度の訪問に際してお心遣いいただいた松山北RCの皆様には心より感謝申し上げます。

執筆・随行者：谷本 益高 (大洲RC)

随行者：桑森 ひとみ(今治RC)

随行者：新井 善愛 (松山南RC)

ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026

10/1
[THU]

新居浜RC・新居浜南RC

📍 リーガロイヤルホテル新居浜

クラブ紹介

新居浜RC

会長 萩尾 孝一

幹事 徳久 晴彦

新居浜RCは、1952年創立の伝統あるクラブです。地域の企業経営者や各界の専門職等幅広い会員が集い、親睦と研鑽を深めながら、地域社会の奉仕活動や青少年育成、国際交流などに取り組んでいます。本年は「未来へつなごう・クラブ一丸で！」をテーマに伝統を大切にしながら未来へ挑戦しています。



新居浜南RC

会長 菅 公逸

幹事 松原 昭市

当クラブは会員数14名で、うち1人が女性会員少数です。少人数ですが団結力の強いクラブです。

また、地元根差したクラブとして、市内小中学生への事業支援の継続や、あかがねマラソンや市民一斉清掃への協力等、地域社会で奉仕の理念を実施しています。クラブの課題である会員増強に向けて一致団結して、クラブのさらなる進化に取り組んで参ります。



随行者コメント

10月1日、新居浜RC・新居浜南RCのガバナー公式訪問例会に森ガバナー・高橋ガバナー補佐・西条RC日野会長・松山南RC富永会員とともに5名でリーガロイヤルホテル新居浜を訪問しました。

新居浜RCは、インターアクトクラブ・ローターアクトクラブを第2670地区で1番最初に提唱を行った伝統あるクラブで、今年で74年目になります。体調不良等やむを得ない状況での退会者はいらものの、退会防止は行わずに60数名程度の会員数をキープされているということで、会員同士雰囲気良く、懇親も活発に行われているそうです。

新居浜南RCは今年で創立60周年のクラブです。周年記念式典は行わないものの、新居浜駅前に十河信二さんのレリーフを設置するということです。

菅会長は入会6年目で2年連続の会長です。現在の会員数が14名ということで会員増強に力を入れており、オープン例会を飲食店で行い、例会終了後、そのまま懇親会を行うそうです。その効果が出たのか近々3名が入会をするそうです。

執筆・随行者：行本 智(西条RC)

随行者：日野 知則(西条RC)

随行者：富永 良紀(松山南RC)





ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026

10/2
[FRI]

伊予三島RC・川之江RC

📍 ホテルグランフォーレ

クラブ紹介

伊予三島RC

会長 井川 正 幹事 鈴木 和範

当クラブは、平均年齢57歳と比較的若く、会員同士の距離が近い、和気あいあいとしたアットホームなクラブです。仕事柄出張の多い会員や社業で多忙な会員にも配慮し、オンライン出席を認めるなど柔軟な運営を行っています。今年度は、来年度に迎えるクラブ創立70周年に向けた準備と、さらなる会員拡大に力を入れています。



川之江RC

会長 久保 安正 幹事 寺尾 浩一

当クラブは愛媛県の東端の町であり、香川県、徳島県、高知県と県境を接する四国中央市にあります。産業は紙・パルプ・紙加工品製造業の一大集積地であり製造品出荷額では20年連続で全国1位の「紙のまち」です。当クラブは創立64周年を迎え、現在会員数は44名、平均年齢61.6歳、最年長85歳、最年少43歳です。毎週火曜日の例会の他、定期的に研修会や家庭集会を開いて研鑽を積み、親睦を深めています。



随行者コメント

10月2日 伊予三島RCと川之江RC 合同例会に森ガバナー公式訪問の随行者としてお伺いしてきました。会場のホテルグランフォーレは、立派な歴史のあるホテルで、若い頃に何度も訪れた事があるホテルです。2つのクラブメンバーの中にはJC時代からの友人や先輩が多くいたので、とても懐かしく感じると共に温かく迎えていただきました。

伊予三島RCの会員は33名、川之江RCの会員は44名で、合同例会はとても大人数でした。東予RCは会員数20名なので例会も寂しい感じです。早く会員増強をして、伊予三島RCや川之江RCのように賑やかに例会ができるようになりたいと思いました。

森ガバナーの講和の中で、両クラブの歴史やいろいろな活動を知る事ができ参考になりました。懇談会では、川之江RCの大学生との懇談会をしているお話が、とても感動しました。若い世代(大学生)との交流は年をとるとなかなかできません。すばらしい活動だと思い東予RCも参考にさせていただきたいと思います。とても勉強になった訪問でした。

両クラブの皆さんには、帰るまであたたかく見送っていただき感謝でいっぱいです。ありがとうございました。

執筆・随行：藤岡 直哉(東予RC)

随行：渡邊 哲康(松山南RC)



ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026
10/6
[TUE]

松山RC

ANAクラウンプラザホテル松山

クラブ紹介 会長 石橋 和典 幹事 小倉 安加里

随行者コメント

次年度に90周年を控えております。歴史や伝統を重んじていますが、保守的な考えが強いクラブです。しかし近年、女性会員も増加し、現在の幹事は20代の女性ですので、時代に合わせた対応もしております。加えて古くからの特徴ですが、1/3以上が転勤者になります。会員関係は良好で、早期の退会者はこの10年記憶にありません。



令和8年10月6日、松山RCのガバナー公式訪問例会に随行しました。来年90周年を迎える伝統あるクラブですが、50代の会長が続き、初の女性幹事も誕生するなど、若返りに向けた新しい風が感じられました。また、27年前から続くサマースクールをはじめ、地域に根差した奉仕活動にも同クラブの歴史と誇りが表れています。

会員数60名を超えるクラブですが、例会は終始和やかな雰囲気にもまれ、会員同士が楽しそうに会話を交わす姿が非常に印象的でした。

森ガバナーの卓話では、1950年代の『ロータリーの友』に掲載された松山RCの記事が紹介されました。長い歴史を振り返りながら、現在のクラブ運営や活動につなげていく内容であり、伝統を受け継ぎながら次代へ進む、まさに「温故知新」を感じる訪問となりました。

執筆・随行：村尾 卓哉(今治北RC)

随行：新井 善愛(松山南RC)



2026
10/7
[WED]

伊予RC

IYO夢みらい館 201

クラブ紹介 会長 大政 裕志 幹事 永井 東洋

随行者コメント

伊予RCは昭和54年創立、2年後には創立50周年を迎え、チャーターメンバー2名を含む幅広い世代で活動しています。今年度は、コロナ禍で休止中の長期交換プログラム、野鳥の巣箱掛けを再開。また、善行生徒表彰など地域奉仕に加え、2か月ごとの委員会活動を通じて親睦と組織の活性化にも取り組んでいます。



森ガバナー、寺田ガバナー補佐の随行として、伊予RC様に訪問しました。

伊予RC様は1979年の創立で、今年で47周年を迎えられ、会員の皆様の仲が大変良いということで、有名なクラブだと思っております。この日は月初めということで、お誕生日のお祝いなどありましたが、大政会長と握手を交わされ、明るく楽しいクラブ運営がとても印象的でした。

卓話では、森ガバナーは伊予RC様の古い歴史を調べられ、これまで知らなかったエピソードや、懐かしい会員の皆様、活動のお話など、皆様大変喜ばれておりました。伊予RC様の積極的で地域に根付いた奉仕の精神などが感じられ、改めてロータリーの素晴らしさを知る良い機会となりました。

伊予RC様ではオープン例会も予定されており、入会候補者を数多く推薦されるなど、会員増強への積極的なお取組も大変勉強になりました。

明るく行動力のある大政会長と、ご経験豊富でロータリーへの深い愛情をお持ちの永井幹事のもと、伊予RC様の今後益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。最後に、私達にもご親切なご対応をいただき、心より感謝申し上げます。

執筆・随行：石橋 和典(松山RC)

随行：米山 徹太(松山RC)





ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026
10/8
[THU]

今治北RC・今治RC・今治南RC

今治国際ホテル

クラブ紹介

今治北RC

会長 福羅 浩一

幹事 岡本 ひとみ

当クラブは今年度で創立46年となります。年々会員数が減少し少人数クラブとなっておりますが、皆様和気あいあいと和やかに楽しく毎週の例会を行っております。主な社会奉仕活動として、地区の補助金を活用し奉仕と親睦の精神をもって今治市の水源の確保の為、水源の森事業を毎年3月に継続事業として行っております。



今治RC

会長 桑森 ひとみ

幹事 廣川 怜史

今治RCは大阪RCのスポンサーの下、1934年10月17日に日本で13番目、四国最初のクラブとして、創立されました。現在会員数は51名(うち女性会員2名)です。今年度は、「今治RCを会員みんなで盛り上げましょう」というクラブの方針で、楽しいクラブの運営・楽しい例会を心がけ、会員数の増強に繋げ、また、会員の退会防止に努めたいと思っています。



今治南RC

会長 久保 仁

幹事 近藤 省吾

今治南RCは、1962年に創立され、本年度64年目を迎える会員67名のクラブです。今年度は「参加し、とことん楽しむ例会づくり」「持続可能なクラブ運営」「55年の誇り、青少年交換事業の充実」の三つを運営方針に掲げています。1971年より取り組んでいる長期青少年交換事業は、55年にわたり継続する、当クラブが最も誇る事業です。本年度は例会に「交換学生の時間」を設け、学生を単なるお客様ではなくクラブの一員として迎え、その成長をクラブ全体で見守り、共に楽しんでいます。また、1976年より続く今治工業高校インターアクトクラブの支援など、地域の次世代を担う若者の育成にも力を注いでいます。夜間例会や家族会といった恒例の親睦行事を大切に、会員一同、誰もが足を運びたくなる笑顔あふれる楽しい例会を目指して、一体感を持ってロータリー活動に取り組んでいます。



随行者コメント

10月8日、今治国際ホテルにて開催された今治北・今治・今治南RC合同例会に森ガバナー随行者として出席しました。協議会では各クラブの伝統ある奉仕や特色ある活動が共有される一方、地区重点事項のマイロータリー登録推進やクラブ優秀賞の登録、地区大会への参加協力が要請されました。卓話ではガバナー自身の「今治青少年ロータリー友の会」の原点を交え、「学び、実践し、楽しむ」ことで持続可能なインパクトを生む意義が話され、地域を牽引する3クラブの結束と熱意を実感する有意義な訪問となりました。

執筆・随行者：大政 裕志(伊予RC)

随行者：藤岡 直哉(東予RC)

随行者：久米 正信(松山南RC)



ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026
10/9
[FRI]

西条RC

西条商工会議所 4階 大ホール

クラブ紹介 会長 日野 知則 幹事 行本 智

我々西条RCは、今年で創立65年目を迎える伝統あるクラブです。会員数は28名でここ3年間は同じ規模を維持しております。今年は新たな活力を迎えるべく、『会員数30人』を目標に丸一となって会員増強に注力しています。夜間例会は、お酒を酌み交わしながら本音で語り合える、和気あいあいとした賑やかな時間です。奉仕活動では、第64番札所前神寺でのお接待活動や西条RC旗争奪西条ベースボールフェスティバルの協賛・後援、献血活動などに励んでおります。



随行者コメント

森ガバナーの公式訪問に合わせて随行者を務めさせていただきました。もちろん初の体験でMake-up(メイクアップ)とはまた違う他地区への訪問に緊張しておりましたが、日野会長をはじめとする西条RCの皆様による温かいお心遣いですぐに心とらぐことになりました。例会進行の際は自身が属する地区での進行方法との違いを見ながら、誕生日祝いのバースデーソングと例会場に彩りを添える生け花が印象に残りました。なんと、会員によるこの生け花が約50年に亘って継続されていると知り驚嘆するとともに『先達はあらまほしきことなり(徒然草)』との言葉が脳裏によぎり、ここに親睦と奉仕の原点を見た思いでした。

この度は随行の立場で貴重な経験をさせていただき、感謝申し上げます。地区を越えてロータリアンの皆様と共に歩みを進める心地よさは、私にとってかけがえのないものです。良縁に重ねて感謝申し上げ、私の随行記いたします。

執筆・随行：川崎 直人(伊予三島RC)
随行：久米 正信(松山南RC)

2026
10/19
[MON]

新居浜RAC

新居浜工業高等専門学校

随行者コメント

新居浜RACは、新居浜工業高等専門学校の学生により組織され、1972年に設立された歴史あるローターアクトクラブです。現在の会長はRAC歴3年で、これからも新入部員を増やし、高専内でのRACの活動内容を広げていきたいとのことでした。その活動の一つである、ひとり親世帯の小中学生を対象とした放課後の学習支援を実際に拝見しましたが、学校内に来られている児童等を、真剣かつ笑顔で教える姿から、学生たちが地域に寄り添う温かい姿勢がまっすぐに伝わってきました。学業や部活動で多忙な高専生活の合間を縫い、こうした社会貢献活動へ真摯に取り組む姿は非常に頼もしく、創立から半世紀以上にわたり受け継がれてきた奉仕の精神が、今もなお連綿と現役メンバーに受け継がれていることを強く実感しました。

また、新居浜市内には、いわゆる4年制大学のキャンパスがないことから、「国領祭」と呼ばれる新居浜高専の学園祭が地域の方にとって秋の楽しみとして定着しており、その中で焼き鳥ブースを出展することです。前は屋過ぎには早々に売り切れてしまったことから、今年は焼き鳥1,600本を地域の方にお届けするそうです。さらに、その収益を社会福祉協議会へ寄付されるということで、地域の方々を楽しませ、そこで得られた成果を再び地域社会の福祉へと還元していくという、主体的な奉仕のサイクルが美しく確立されています。新入部員の獲得に燃える現会長を中心に、この素晴らしい活動の輪がさらに広がっていくことを確信した、大変有意義な公式訪問となりました。



随行：栗田 欣典(松山南RC)



ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026
10/15
[THU]

松山西RC・道後RC

道後 山の手ホテル

クラブ紹介

松山西RC

会長 松田 和憲 幹事 小倉 早織

松山西RCは昭和40年2月23日に創立しました。
現在の会員数は21名、平均年齢は67歳です。
例会を道後友輪荘にて第2・第5週目を除く毎週火曜日、夜間に開催しています。
主な事業としては、1984年から実施している「善行 良い子・良い生徒の表彰」の他、青少年奉仕活動や社会奉仕活動を行っています。
その他、クリスマス家族例会、サマー家族例会、ゴルフ会を開催し、楽しく充実したクラブ運営を目指しています。

道後RC

会長 横田 敏彦 幹事 友澤 聡

道後RCは、歴史ある道後の地で地域に寄り添い、温かく和やかな雰囲気大切に活動しているクラブです。
今年で創立35周年を迎え、長年培ってきた伝統と結束を礎に、地域社会への奉仕と学びの活動を継続しています。
会員同士が積極的に意見を出し合い、互いの経験や知恵を高め合う風通しの良さが大きな魅力であり、学びと交流を両立させた卓話や対話を重ね、クラブ全体の活力につなげています。
毎年恒例の道後公園清掃活動では、地域への感謝を形にし持続的な奉仕の心を育んでいます。
「真剣に活動しながらも、全員が心からクラブを楽しんでいる。」
そんな魅力あるクラブです。

随行者コメント

10月15日 道後山の手ホテルにて道後・松山西RCへの森ガバナー公式訪問が行われ随行致しました。
例会に先立ち各クラブの会長、幹事他との懇親会がございました。
各クラブの現状を報告、聞き取りながら現状認識を把握し課題を探りました。
またガバナーからは二大方針、会員増強と寄付のことについてのお話がありました。とりわけ当地区においては、My Rotaryの登録率が低いいため可能な範囲での登録者数アップとして得意な人にリーダーシップをとってもらい、ガバナー月信8月号に手続き方法が記載されていることで促進してほしいとのご指示を出してもらいました。また寄付の種類やどういう使われ方をしているかなどの情報を出すことで、では寄付しようかという人も出てくるのではないかとアドバイスも頂きました。またMy Rotaryのクラブセントラルからの目標設定に関し期限を区切って行い、現在の立ち位置把握と年度末の目標を掲げるようにご指導がありました。
また合同例会では森ガバナーの自己紹介、ロータリー歴をご披露いただき、道後・松山西の歴史をご示いただきにぎやかかつなごやかな例会になりました。
執筆・随行：田之内 裕(松山東RC)
随行：柳川 英之(松山東RC)





香川県知事 表敬訪問

香川第Ⅰ分区 ガバナー補佐 角 友 豊 (東かがわRC)

香川県知事 池田豊人様を、森雄司ガバナー、角友豊香川第Ⅰ分区ガバナー補佐、菅原順三香川第Ⅱ区ガバナー補佐の3名で訪問させていただきました。

挨拶のあと池田知事から、「私の義父は他の地区でクラブ会長をしたこともあるロータリアンで、ガバナー就任を打診されたこともあります」とお聞きして、それからの会話には一段と親近感が持てました。

今年、国際大会が台湾で開かれたことや来年はスペインで開催されることを紹介した後で、国際ロータリーの組織や会員数における日本の割合や、第2670地区と香川県内のクラブ数や活動について質問がありました。



RYLAセミナーが小豆島で長年開催されていることや、2028-2029年度の地区大会が香川県で開催されることや、20歳代の社会人を中心としたローターアクト創設についても、ご尽力をお願いしました。

終始人懐っこい笑顔が素敵な、池田知事との時間を過ごせました。





委員会だより

MONTHLY REPORT

2026
9/19
[SAT]

高知第Ⅰ・第Ⅱ分区 米山協議会 開催報告

米山記念奨学委員会 委員 西川 英裕 (高知中央RC)

2026年9月19日(土)、ANAクラウンプラザホテル高知において2026-2027年度 高知第Ⅰ・第Ⅱ分区 米山協議会が開催されました。

本協議会は、西川英裕米山記念奨学委員(高知中央RC)の司会により開会し、武田倫和委員(高知西RC)による出席者紹介の後、高知第Ⅰ分区の稲田良吉ガバナー補佐(高知中央RC)よりご挨拶をいただきました。続いて、岡崎勇樹委員(高知東RC)より米山記念奨学事業についての説明が行われ、事業への理解を深めました。

協議会のメインプログラムである米山記念奨学生による卓話では、本年度支援を行っている5名の奨学生が登場しました。

①	チョウ イシヨウ 趙 奕翔 さん (高知県立大学)	お世話クラブ: 高知中央RC
②	パハリア, ビジャイ ブラッドリー さん (高知工科大学)	お世話クラブ: 高知南RC
③	チョウ リーティ 張 礼祺 さん (高知大学)	お世話クラブ: 高知北RC
④	ニルマラ ジュイタ さん (高知大学)	お世話クラブ: 高知RC
⑤	オウ グリン 欧 貴林 さん (高知大学)	お世話クラブ: 高知ロイヤルRC

各奨学生からは熱心な卓話が行われ、あわせて指導教員の皆様および各クラブのカウンセラーから温かい所感と励ましのお言葉をいただき、奨学生たちの充実した研究生活とロータリーとの強い絆を伺い知ることができました。

その後、指定校を代表して高知工科大学 教務部国際交流課の山崎真理様よりご挨拶をいただき、高知第Ⅰ分区の稲田良吉ガバナー補佐、ならびに高知第Ⅱ分区の一藤勝之ガバナー補佐(中村RC)より講評を頂戴し、岡崎勇樹委員の挨拶をもって協議会は盛会のうちに閉会いたしました。

協議会終了後の18時からは同会場にて懇親会が開催されました。稲田良吉ガバナー補佐の挨拶と乾杯の発声で和やかに開宴し、参加者同士、そして奨学生たちとの親睦を大いに深める有意義な時間となりました。最後は前年度米山記念奨学委員長を務められた尾崎香理仁淀RC会長による中締め、閉会挨拶でお開きとなりました。

関係各位の多大なるご協力により、実りある米山協議会・懇親会を開催できましたことに心より感謝申し上げます。







クラブだより

川之江RC

MONTHLY REPORT

愛媛大学社会共創学部学生支援プロジェクト

石村 浩 (川之江RC)

「社会共創学部」は、地域社会を持続可能な発展へと導くために、地域ステークホルダーと協働しながら、課題の解決策を企画・立案するだけでなく、知的展開に基づいた実践活動を通して、地域社会の未来を牽引する人材を育成します。

その中で「産業イノベーション学科」は海洋・農学・工学系の学問領域をベースとし、愛媛県の特徴でもある水産業・紙産業・ものづくり産業との地域密着型教育を通じて、技術・技能、さらに経営とマネジメントの能力を修得し、多様な視点から産業分野の持続可能な取り組みに貢献できるイノベーション創出人材を育成します。

愛媛大学社会共創学部イノベーション学科では、「ものづくり」は松山市内のため日帰り、一方「海洋生産科学」は愛南町・南予水産研究センター、「紙産業」は四国中央市・紙産業イノベーションセンターを中心のため1泊2日の行程でカリキュラムを行います。そこで、学生の負担を少しでも減らし学びに専念できるよう宿泊費を援助し、また我々ロータリーメンバー

との意見交換の場を設ける事で紙産業を中心とした四国中央市に興味をもっていただければ幸いです。昨年度は当事業と在学生とのディスカッションを通じて5名ほど進路を紙産業に変更したと報告を受けています。



今回の会場は愛媛大学紙産業イノベーションセンター敷地内に新築間もない「しこちゅ〜コモンズ」にて行いました。

全体で深堀准教授の主旨説明を含めた挨拶、川之江RC久保会長の挨拶、学生代表江口さん挨拶のあとバナーを贈呈、宇高会員 歓談開始の発声後、グループ毎に別れ、弁当をとりながら雑談から質疑へと和気藹々とグループディスカッションを進めてまいりました。

1、2年次は松山で履修し、3、4年次で各地に分かれていきます。そこで履修するコースを「紙産業コース」を選ぶようにしてほしくて始めた事業ですが、ロータリアンはいろいろな業種の経営者相当の集まりですので、紙に偏ることなく、入学して半年程度の学生には、学生のうちにおいた方がいいこと、各会社ではどのような人材が求められているのか、起業の話等、授業や学生間とは違った視点での話をロータリー

一会員である会社経営者とすることによって、参考になっていると期待していますし、ロータリアンにしても最近の学生達の志向などを気さくに触れ合える場となっています。



米山奨学委員会だより



米山奨学生紹介 Vol.2

オ
ユンス
呉 侖 洙

お世話クラブ 徳島南RC
カウンセラー 滝本 順久

出身国 韓国

学 校 徳島文理大学 薬学専攻

いま日本で学んでいること

薬学、インフルエンザウイルスPAエンドヌクレアーゼの研究



将来の目標や夢

人の役に立つ人

地区の皆様へのメッセージ

私の趣味は、登山をすることです。登山をすると、山でしか感じられない匂いや、山でしか聞くことのできない音、そして山でしか見ることのできない景色を楽しむことができます。私はそのようなところが好きです。また、登山をしても、普段悩んでいることや心配していることが解決するわけではありませんが、不思議と気持ちが楽になります。私は徳島市の眉山には登ったことがありますが、まだ本当の頂上まで行ったことはありません。いつか必ず頂上まで登ってみたいと思っています。

カウンセラーより

オ・ユンスさんは、真面目でシャイな一面もありますが、米山奨学生には積極的に参加してくれております。毎月の例会にも可能な限り参加して、会員との交流を図っております。クラブにて歓迎会をさせていただきましたが、お昼とはまた違った一面もみられて、交流が深まりました。薬学部ですので、薬剤師を目指されています。実習にも参加され、専門用語や患者さんとのコミュニケーションも勉強されているようです。勉学に忙しい中ですが、ロータリアンとの関わりで日本をより理解し、好きになっていただきたいと思います。今後、家族例会にもお誘いする予定です。



モラレス アラルコン, エステバン

MORALES ALARCON, ESTEBAN

お世話クラブ 鳴門RC
カウンセラー 丁井 淳吏

出身国 コロンビア

学 校 鳴門教育大学大学院 人間教育専攻

いま日本で学んでいること

母国の高校における工学教育カリキュラムの開発
Design of a STEM initiative for high schools in Colombia through the backwards design of an engineering course.



地区の皆様へのメッセージ

私の趣味はバスケットボールやビデオゲームのほか、読書、日本語の習得、徳島の美しい場所を探索することです。私は歓迎されていると感じています。鳴門に来るのは2回目ですが、この街や人々とのつながりを築くことができたからこそ、再びこの地で学ぶことを決めました。妻も帯同することができ、私たちの娘は近いうちに鳴門で産まれることになります。私たちはそれを誇りに思うとともに、可能であれば卒業後もここにいたいと思っています。

カウンセラーより

エステバンさんは、普段物静かで心優しい青年ですが、自国の若者に向けたエンジニア教育の手法を開発したいという熱い情熱をもっています。ベジタリアンですが、いろいろな日本の料理にトライしたり、ゲームが好きだったり、ふとした時に知れる一面が面白いナイスガイです。ぜひ理想を実現してほしいと思います。





米山奨学委員会だより



米山奨学生紹介 Vol.2

トポウン、タイバック

TOPOUNG, TRAIPAK

呼び名・ニックネーム マック

お世話クラブ

高松中央RC

カウンセラー

向井 宏秋

出身国 タイ

学 校 香川大学大学院 生物資源利用学専攻

いま日本で学んでいること

タイ国内市販の乳製品のアフラトキシンM1の汚染調査とリスク評価



将来の目標や夢

日本の食品関連企業で、カビ毒の分析技術や分析機器の研究開発に携わり、食品の安全を支える研究者として成長したいと考えています。

地区の皆様へのメッセージ

タイのバンコク出身で、趣味は料理とスノーボードです。現在、愛媛大学大学院 連合農学研究科の生物資源利用学専攻・食糧科学分野に在籍し、香川大学で食品安全について研究しています。特に、食品中のカビ毒の汚染実態を調査し、消費者への健康リスクを評価しています。

カウンセラーより

当クラブで開催する「例会」や「家族例会」への参加で交流を重ねることにより、だいぶ緊張もほぐれ、交流や会話も上手くできるようになってきました。また、時折ジョーク交じりの質問に対して、

ジョークで返してくる場面もあったりと懇親が少しずつ深まってきているように感じています。本学では将来のビジョンをしっかりと描き「カビ毒」の研究、実験に真剣に取り組んでいるようです。引き続き、カウンセラーとしての役割を担い、奨学生に寄添いながら、見守って参ります。



ニルマラ ジュイタ

NIRMALA JUITA

呼び名・ニックネーム ニルマラ

お世話クラブ

高知RC

カウンセラー

中澤 清一

出身国 インドネシア

学 校 高知大学 生物環境保全学

いま日本で学んでいること

新規造成水田における有機物が土壌肥沃度に及ぼす影響



将来の目標や夢

現在は、馬ふん堆肥を施用した新設水田の土壌肥沃度について研究しています。博士課程修了後は、インドネシアに戻り、ハサヌディン大学農学部土壌学専攻の教員として、これまでの経験を生かしていきたいと考えています。

地区の皆様へのメッセージ

ロータリー米山記念奨学会の奨学生に選んでいただき、心より感謝しております。また、いつも支えてくださるロータリーの皆様とのご縁を大変ありがたく思っています。特に、多くの面で支えてくださったカウンセラーの方に、心より感謝申し上げます。日本では、寿司やうどんが好きで、夏の花火やよさこい踊りも楽しんでいます。

カウンセラーより

初めて米山奨学生のカウンセラーをお引き受けした時は、「日本語も土佐弁ぐらいしか話せない私に務まるだろうか」と本当に不安でした。ニルマラさんが学ぶ高知大学連合農学部は高知空港近くにあり、往復2時間弱かけて通いました。最初はお互い翻訳機を頼りに、ぎこちない会話からのスタートでしたが、回を重ねるごとに日本語が通じるようになり、勉強のことや将来の夢、文化の違いなど、さまざまな話ができる楽しい時間へと変わっていきました。また、高知ロータリークラブの皆さんも大変温かく、インドネシア勤務経験のある会員や留学経験のあるご家族を持つ会員の方々が親身に相談に乗ってください、高知大学の学長まで同じクラブの仲間という恵まれた環境に、改めて「さすが高知ロータリー」と感謝しています。

米山奨学委員会だより



米山奨学生紹介 Vol.2

アイニ マリyam リドワン

AINI MARYAM RIDWAN

お世話クラブ

川之江RC

カウンセラー

宮内 哲也

出身国 インドネシア

学 校 愛媛大学大学院 理工学専攻

いま日本で学んでいること

海洋マイクロプラスチックの動態の3Dシミュレーション



将来の目標や夢

海洋マイクロプラスチックの動態や環境中での移動について研究しています。日本で学び、研究を続ける中で、多くの方々との出会いや温かいご支援に支えられてきました。将来は、研究を通して環境問題の解決に貢献できる人になりたいと思っています。

地区の皆様へのメッセージ

趣味は自然に触れることや新しい場所を訪れることです。2026年7月には第一子となる男の子が生まれ、現在は研究と子育ての両立に挑戦しています。これからもロータリーの皆様との交流を大切にしながら、一歩ずつ成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

カウンセラーより

彼女は現在、出産のため今年の4月1日より9月23日まで休学しています。そして7月14日には無事男の子を出産し、母子ともに健康に過ごしていると連絡をいただいています。奨学生として勉学に励むことはもちろんですが、留学先である日本で安心して出産し、復学できるのは米山奨学会の懐の深いところだと感じました。10月からの復学後は、またよろしくお願いいたします。

キム
金

テジュン
泰 俊

呼び名・ニックネーム テジュン

お世話クラブ

松山RC

カウンセラー

上 甲 泰

出身国 韓国

学 校 愛媛大学 人文社会専攻

いま日本で学んでいること

日本近現代史—愛媛県における済州島海女



将来の目標や夢

現在は愛媛大学で日本近現代史を専攻し、植民地朝鮮における「呼称」とその表象がもたらす自己認識について研究しています。将来は、歴史研究を通じて日韓両国の学術的な対話に貢献することを目標としており、研究と大学院進学に向けた勉強に日々一生懸命に励んでいます。

地区の皆様へのメッセージ

趣味は運動とランニングです。体を動かして自らの成長を実感することが、日々のプレッシャーを前向きに乗り越える力になっています。温かいご支援に深く感謝申し上げます。地区の皆様との交流を大切に、多くのことを学ばせていただきたいと考えております。

カウンセラーより

専門である日本近現代史の研究やRYLAへの参加を通じて、地域やクラブとの交流を活発に深めています。培った知見とリーダーシップを生かし、将来は両国の架け橋として活躍が期待される熱意ある米山奨学生です。



9月度 出席報告

区分	クラブ名	出席率 (%)	9月末 会員数	首比増減	9月末 女性会員数	例会数
徳島第Ⅰ分区	徳島	93.42	80	0	5	3
	徳島東	70.49	54	0	5	3
	徳島北	80.52	28	-1	6	3
	徳島プリンス	86.96	68	4	15	4
	阿南	68.16	52	2	4	4
	阿南南	81.67	48	3	1	4
	小松島	75.00	15	1	0	4
	小松島南	47.22	18	0	1	4
	阿南中央	61.54	15	0	3	3
	徳島眉山	59.26	9	1	0	3
10RC						
徳島第Ⅱ分区	阿波池田	72.36	41	1	1	3
	御所	82.69	27	0	4	4
	鴨島	94.16	43	1	4	4
	鳴門	77.93	49	1	4	3
	鳴門中央	86.44	32	0	2	4
	徳島中央	85.26	24	2	5	4
	徳島南	72.40	48	2	8	4
	徳島西	62.75	34	0	5	3
	脇町	72.30	37	0	2	4
	阿波徳島	88.89	12	1	0	4
11RC	美馬	62.12	33	1	7	4

区分	クラブ名	出席率 (%)	9月末 会員数	首比増減	9月末 女性会員数	例会数
香川第Ⅰ分区	さぬき	81.25	17	0	0	4
	東かがわ	97.14	24	0	3	3
	小豆島	89.74	26	0	2	3
	高松	100.00	85	2	11	4
	高松中央	73.63	32	1	0	3
	高松グリーン	80.77	38	0	6	3
	高松東	100.00	40	0	4	4
	高松北	85.71	80	0	8	3
	高松西	69.75	43	1	3	3
	高松南	72.51	57	0	3	3
10RC						
香川第Ⅱ分区	観音寺	87.65	41	0	3	4
	観音寺東	93.06	25	1	3	3
	琴平	85.71	12	1	1	3
	丸亀	70.83	42	1	3	3
	丸亀東	51.12	45	3	4	4
	坂出	95.95	37	0	2	2
	坂出東	76.65	64	1	11	3
	善通寺	79.66	42	1	2	3
8RC						

区分	クラブ名	出席率 (%)	9月末 会員数	首比増減	9月末 女性会員数	例会数
高知第Ⅰ分区	安芸	92.73	20	0	3	3
	中芸	81.82	12	0	1	3
	香長	89.47	10	0	0	2
	高知中央	78.21	46	0	2	2
	高知東	100.00	47	1	7	4
	高知南	84.23	83	3	14	3
	高知ロイヤル	76.12	24	3	3	3
7RC						
高知第Ⅱ分区	高知	87.18	85	6	11	3
	高知西	86.36	69	1	4	3
	高知北	77.14	38	1	3	3
	中村	80.61	61	0	7	4
	仁淀	88.46	14	0	2	2
	宿毛	52.94	19	1	1	3
	須崎	56.25	16	1	1	2
7RC						

区分	クラブ名	出席率 (%)	9月末 会員数	首比増減	9月末 女性会員数	例会数
愛媛第Ⅰ分区	今治	77.78	51	1	2	3
	今治北	95.92	18	0	1	3
	今治南	99.17	66	-1	2	4
	伊予三島	91.75	33	1	1	3
	川之江	94.70	44	0	0	3
	新居浜	98.25	63	2	3	4
	新居浜南	75.00	14	0	1	2
	西条	90.41	28	0	0	3
	東予	98.33	20	0	2	3
9RC						
愛媛第Ⅱ分区	伊予	89.06	32	0	2	4
	道後	86.00	25	0	1	2
	松山	70.44	69	4	9	4
	松山東	62.96	19	0	0	3
	松山北	89.39	33	1	2	2
	松山南	94.00	50	1	6	2
	松山西	88.33	21	1	2	3
	大洲	81.61	30	0	5	3
	宇和島	71.43	13	-2	1	2
10RC	八幡浜	89.47	21	1	1	3

	出席率 (%)	9月末 会員数	首比増減	9月末 女性会員数
72RC合計	81.22	2,711	57	251

受賞者一覧

ロータリー財団
メジャードナー
レベル2



夏見 良宏
丸亀RC

ポール・ハリス・
フェロー



神余 智夫
丸亀RC

米山功労者
メジャードナー



小野山 敬一
高知西RC

マルチプル
米山功労者



夏見 良宏
丸亀RC

Rotary International District 2670

Information

ガバナー事務所から情報配信いたします

是非、ご登録いただきますようお願いいたします。



ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

ガバナー月信はネット配信となっています。

ガバナー事務所のHPで月信の閲覧およびダウンロードをお願いします。

<https://www.rid2670.jp>



記事投稿のお願い

ガバナー月信は、地区ガバナー事務所と会員の皆様との情報共有ツールです。

日頃の奉仕活動等を下記へお送りください。

宛先



info2627@rid2670.jp

締切

毎月15日

物故会員の連絡について

クラブ名、氏名、逝去年月日、年齢と顔写真(画像ファイル名=氏名)をお送りください。

受賞者紹介について

所定のExcelファイルにクラブ名、氏名、受賞種別を入力の上、顔写真(画像ファイル名=氏名)をお送りください。

出席報告について

毎月最終例会後、翌月15日までにガバナー事務所までメールまたはFAXでお送りください。

クラブの行事や活動状況等について

原稿と写真を添付の上メールでお送りください。



Rotary International District 2670
2026-2027 Governor Office

Photo by Hideaki Kato

グレン&千杯 田中作次旗 ロータリー選抜野球大会

2026年10月23日～24日千葉県成田市にて『第21回グレン&千杯 田中作次旗 ロータリー選抜野球大会』が開催されました。

(詳しくはクラブだより、代表幹事のひとり言などでお伝えいたします。)

本大会はロータリー100周年を記念し松山南ロータリークラブの記念事業として開催されたグレンE.エステス・シニア(ロータリー100周年RI会長)杯及び千 玄室(RI元理事)杯争奪選抜野球大会を継続し、グレン&千杯 ロータリー選抜野球大会と称し2012-13年度RI会長田中作次氏より大会優勝旗の寄

贈を受け、第11回大会より本大会の冠名をグレン&千杯 田中作次旗 ロータリー選抜野球大会とする。本大会は、野球を楽しむロータリアンが友愛の心で交流し親睦を深める奉仕プロジェクトへの参加を志とし真の友情を培う大会とすることを目的とする。

(第21回大会冊子 大会基本事項より抜粋)

毎年全国各地より多くのロータリアンが集まり、共に戦い、笑い、親睦を深めているこの大会が第2670地区から始まったということを嬉しく、誇りに思っています。この大会がロータリー200年に向けて発展していくことが楽しみです。



**2026-2027年度
国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所**

E-mail : info2627@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事：加藤 秀章／担当幹事：井関 圭太郎

〒791-8018 愛媛県松山市間屋町9-39 BSMTc TEL : 090-3135-2670 FAX : 089-922-7868